

第 24 回百舌鳥・古市古墳群世界遺産学術委員会（議事要旨）

日 時：令和 7 年 7 月 1 日（火） 10 時 00 分～11 時 20 分

場 所：咲洲庁舎 29 階建築振興課分室（オンライン併用）

出席委員：福永委員長、岡田副委員長、稲葉委員、中久保委員、西村委員、増田委員、
宗田委員

オブザーバー：文化庁文化資源活用課 鈴木調査官、山下係員

（※すべて公開）

1. 役員の選任について（議事）

福永委員を委員長に、岡田委員を副委員長に選任。

2. 令和 6 年度事業について（報告）

（1）水質調査について

○水質改善方策を検討すること。また、その方策のひとつとして「池干し」が挙げられているが、実施にかかる検討にあたっては他の古墳での実施事例を参考とすべき。

（2）藤井寺市アイセルシュラホール観光拠点化事業について

- パンフレット等の作成を検討してはどうか。
- 仲姫命陵古墳のジオラマについては来館者にとって正確な情報で解説すること。
- 近隣の学校等への周知を積極的に行ってほしい。

3. 令和 7 年度事業予定について（報告）

（1）堺市ガス気球事業について

- アンケートの手法や HIA の実施に関して学術委員会でこれまで議論してきた内容に留意するとともに、HIA の実施、ユネスコへの報告手順について学術委員会にあらためて報告すること。また、ユネスコ等が作成した新しい HIA マニュアルに沿った報告となるよう考えてほしい。
- アンケートについては回答者のサンプリングが重要。また、周辺居住者に対する視覚的影響だけでなく精神的影響についても学術委員会で議論してきたところであり、その評価についても十分に考慮してほしい。
- 学術委員が試乗した際、意見を述べる機会を用意してほしい。

（2）令和 7 年度 構成資産にかかる整備等の事業

特に意見なし